2026 年　11 月　吉日

市庁舎改修ご担当者　各位

武蔵野大学　工学部　建築デザイン学科　金政秀研究室

市庁舎改修における省エネルギー化・ZEB 化の検討実態調査へのご協力のお願い

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より建築行政へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近年、**2050 年カーボンニュートラルの実現**に向けて、建築物のエネルギー消費性能の向上や ZEB の普及・促進が求められております。非住宅建築物のストック（延床面積）の約 98.7%を既存建築物が占めるとされており（2017 年度）、新築だけでなく既存建築物の省エネルギー化が重要な課題となっております。

これまでの当研究室における ZEB 化研究では、ZEB 化された非住宅建築物を対象として、ZEB 化の発案者や動機、建設予算、設計プロセス等に着目し、ZEB 化に至るまでの事業者の意向や設計への影響について調査した研究を 2018 年度より現在まで継続的に行ってきました。その結果、ZEB 化を発案する事業者は ZEB に関する知識が多く、事業者の意向が設計プロセスに影響することで ZEB ランクが高くなる傾向が示されています。また、**改修による ZEB 化では、工事上の制約への対応が課題となること**が分かってきました。

本研究では、これらの研究を踏まえ、**地方公共団体が改修する市庁舎に着目**し、ZEB 化の有無にかかわらず、改修された市庁舎を対象として、**省エネルギー化・ZEB 化の検討の過程および工事の制約への対応についてアンケート調査**を希望しております。

本調査では、既存建物の情報や新築時の省エネルギーの考え方の引き継ぎ、改修前のエネルギー消費分析の活用、工事制約の内容、予算と方針の決定の過程等を調査し、市庁舎の改修における省エネルギー化・ZEB 化に影響を与える要因を明らかにすることを目的としています。省エネルギー化や ZEB 化を特に検討されなかった場合も、そのご判断と背景が重要な情報となりますので、ぜひご回答をお願いいたします。

つきましては、ご多用のところ大変お手数をおかけいたしますが、下記の調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。建物名称、住所、延床面積などの詳細な情報は一切公開せず、地球温暖化防止のための政策立案、研究・開発活動、学会発表等のデータとして、匿名化および統計分析処理したものを利用させていただきます。なお、本調査は、公益財団法人大林財団の研究助成制度として研究助成を受けております。

なお、これまでの研究については、以下をご参照ください。
【過去の研究（一部）】
金政秀、坂東健太郎、林立也　『ZEB 群アンケートによる事業者の意向が設計プロセスに与える影響』日本建築学会環境系論文集、2024 年
https://www.jstage.jst.go.jp/article/aije/89/824/89_651/_article/-char/ja/

敬具

1. 調査内容

「市庁舎改修における省エネルギー化・ZEB 化の検討実態調査」

調査対象　：ZEB 化の有無にかかわらず、2014 年以降に、建物全体にかかわる改修（耐震・大規模・長寿命化改修など）、または熱源の更新を含む空調設備の全面更新や複数の設備にわたる設備改修を行った市庁舎（本庁舎）

※上記のうち、2014 年以降に完了した最も新しい改修工事についてお答えください。照明のみ・一部の階のみ・外壁や防水のみなどの部分的な改修は対象に含みません。

回答対象者：対象市庁舎の改修工事に関与した自治体職員の方

※当時改修工事に関与した方が現在在籍していない場合は、当時の市庁舎改修に関する業務に携わった自治体職員の方にご回答をお願いいたします。（当時の関係者が全員難しい場合には、代理者の回答可）

2. 調査方法

・Excel 調査票への記入によるご回答をお願いします。

（所要時間：1 時間 30 分～2 時間程度）

※ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外には使用しません。

※お名前・ご連絡先は、回答内容の確認とご連絡にのみ使用し、公開しません。

・当時の資料をご参照いただいたり、複数の方で分担してご回答いただいたりしても差し支えありません。

・調査票の最後で、図面と光熱水費の記録のご提供の可否を伺います。ご提供いただける場合は、アンケート回答と同時にメールに添付いただけると幸いです（容量が大きい場合は別途ご相談ください）。

3. 提出方法

調査票（Excel ファイル）にご回答を入力の上、メールに添付し、下記メールアドレスに送付をお願いいたします。

※メールの件名に「市庁舎改修における検討実態調査」とご記載ください。

※お送りいただくファイル名の**「貴市庁舎」の部分を貴市庁舎名に変更**してください。

例　「市庁舎改修における省エネルギー化・ZEB 化の検討実態調査_貴市庁舎.xlsx」

→「市庁舎改修における省エネルギー化・ZEB 化の検討実態調査_●●市庁舎.xlsx」

調査結果提出先メール：kimlab_1@musashino-u.ac.jp

4. 提出期限

2026 年 12 月 1 日（火）

5. 問い合わせ先

武蔵野大学　工学部　建築デザイン学科　金研究室（担当：瀬川）

〒202-8585　東京都西東京市新町一丁目 1 番 20 号　2 号館 415 号室

問合せ先：kimlab_1@musashino-u.ac.jp

以上